

## 【重要】受験される皆さまへのお願いと試験における注意事項について

### 1. 次に該当する場合は受験できませんので予めご了承ください。

現下の新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という)に対する感染防止の必要性から、試験当日、感染症に罹患していないことを受験資格とします。以下①～⑤に該当している場合は受験できませんので予めご了承ください。なお、インフルエンザ等の他の感染症も同基準に準じます。

- ①感染症に罹患していることが判明し、試験期間において、入院中の方は勿論、宿泊療養及び自宅療養の方で、担当保健機関・医療機関などから居宅等の場所からの外出自粛や、健康状態の報告等の必要な協力を求められている場合
- ②感染症発症者の濃厚接触者であることが判明し、試験期間が健康観察期間にあたり担当保健機関・医療機関などより、不要不急の外出の自粛や健康状態の確認等が要請されている場合
- ③試験当日、発熱※、倦怠感、味覚・臭覚の異常、咳などの症状がある場合  
※発熱とは各人の平熱に比較して高い体温を指し、一般で言われている「37.5℃以上」に限定しません。
- ④受験日の前14日以内に感染拡大している国や地域への渡航歴がある場合
- ⑤同居するご家族などが、上記①～④に該当する場合

### 2. 受験日に必ず持参いただくもの

試験会場の受付にて「本人確認」を行います。所定の本人確認書類を忘れずに持参してください。

1点の持参でよい証明書 (いずれも顔写真付き)	2点の持参を要す証明書
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証</li> <li>・パスポート</li> <li>・マイナンバーカード</li> <li>・学生証</li> <li>・社員証</li> <li>・その他公的機関が発行する顔写真付き証明書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康保険証(カード)</li> <li>・社員証(顔写真がない場合)</li> <li>・学生証(顔写真がない場合)</li> <li>・マイナンバー通知カード</li> <li>・住民票(交付日より3ヵ月以内)</li> <li>・その他公的機関が発行する証明書</li> </ul>

### 3. 試験当日について

台風や地震など自然災害、あるいはそれに起因する交通障害の発生状況にご留意ください。特に特別警報や各種警報発令時などは「安全第一」で受験可否を判断されるようお願いいたします。

上記のような状況により、やむを得ず試験を中止する場合には、適宜、家電製品協会認定センターのホームページにて告知します。また、必要に応じて、登録いただいているメールアドレス宛に情報発信する場合がありますので、[nintei-info@aeha.or.jp](mailto:nintei-info@aeha.or.jp)からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

なお、試験当日に不測事態が発生した場合には、受験サポートセンターTEL03-5209-0553 までご連絡ください。

### 4. 試験会場での受付

予約した時刻から試験がスタートすることを前提にしていますので、遅くとも予約時刻の「5分前まで」に試験会場(テストセンター)の受付にお越しください。

試験会場入室待ちでの“密状態”を防止するために、「15分前～5分前」を目安に受付へお越しいただくようお願いいたします。（予約時刻より30分以上前にお越しいただいた場合、会場に入れない場合があります。）

## 5. 試験の受験要領の事前確認 **（試験会場ではオリエンテーションはありません）**

CBT方式試験では試験監督者によるオリエンテーションや開始の合図はなく、すべてパソコンの画面上で簡単な説明文章が掲示されます。

家電製品協会認定センターのホームページ(<https://www.aeha.or.jp/nintei-center/procedure/examination/>)に試験の体験版を設けています。試験の開始や終了の手順なども紹介していますので、事前にご確認ください。

## 6. 受験会場において **（新型コロナウイルス 感染防止について）**

- ①必ず正しいマスクの着用をお願いします。マスクを着用されない場合、受験できません。  
（マスクはご自身で準備していただき、試験スタッフの指示に従い、正しい着用をお願いします。なお、本人確認の際は一時的に外していただきます。）
- ②会場出入口にて備え付けのアルコール消毒液にて手指を消毒してください。
- ③受付で体調確認および検温にご協力ください。体調の確認で問題がある場合や検温の際に発熱が確認された場合は、受験をお断りすることがあります。また受験できない場合でも、受験手数料は返還できませんのであらかじめご了承ください。
- ④飛沫飛散防止のため、会場内での私語は禁止です。
- ⑤試験中に体調が悪くなった場合は、必ず試験監督者にお申し出ください。また、激しい咳や発熱などの症状が見受けられる場合は、試験中断の措置を実施することがありますので予めご了承ください。
- ⑥試験会場で受付やトイレ等に並ぶ場合、1メートル以上の間隔を空けてお並びください。

## 7. 試験時間の基本ルール

CBT方式試験では、試験開始後は「原則退室禁止」です。ただし、受験者の健康管理上、次の運用を適用します。なお、試験中に退室の際は、試験時間を停止することはできませんのでご注意ください。

- ①受験中に体調が悪くなった場合は、遅滞なく会場スタッフに申し出て、その指示に従ってください。
- ②受験中にトイレに行く場合は、会場スタッフに申し出て静かに退室の上、速やかに試験に復帰してください。  
必要以上に時間経過した場合は再入室を認めない場合があります。
- ③試験中の途中休憩について  
3科目以上続けて受験される場合は、2科目が終了した時点でトイレ・補水休憩（15分以内）をとることも可能です（下図参照）。ただし、休憩時間が15分を超過すると以降の科目の試験時間に食い込む可能性がありますので、ご注意ください。  
なお、各科目の試験を所定の55分間よりも早く終えた場合、所定時間を待つことなく試験を終了することができます。また、続けて次の科目の試験を開始することもできます。（早く試験を終了することができます）

### 1) 3科目連続で受験する場合の推奨例（アドバイザー総合の受験など）

科目 A (55分)	科目 B (55分)	休憩 15分以内	科目 C (55分)
---------------	---------------	-------------	---------------

### 2) 4科目連続で受験する場合の推奨例（エンジニア総合の受験など）

科目 A (55分)	科目 B (55分)	休憩 15分以内	科目 C (55分)	科目 D (55分)
---------------	---------------	-------------	---------------	---------------